

## 東総衛生組合地球温暖化対策推進実行計画（平成28年度 実施結果）

### 1. 計画の概要

東総衛生組合の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出等の削減を行うことにより、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とします。

実行計画の期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とし、平成26年度を基準年として削減目標等を定め、計画期間内における目標の達成を図ります。

### 2. 平成28年度の結果

温室ガスの各年度別排出量は、下記の表のとおりです。

基準年（平成26年度）と比較して、排出量が2.8%減少しました。

減少の要因は、総排出量の約9割以上を占める電気使用量及び燃料消費量の削減が出来たものです。

電気使用量の減少の主な理由は、大型連休（ゴールデンウィークや年末年始休暇等）並びに週休日（土曜日及び日曜日）に節電を図り、使用電力量の削減に努力したことによるものです。

また、汚泥焼却用のA重油については、運転の見直しを行い無駄なA重油の使用を抑えたものです。

今後、更に事務及び事業における温室効果ガスの削減に向けた取組みを推進していきます。

#### 【温室効果ガス排出量状況】

	削減目標 (平成28年度 から 平成32年度)	排出量(kg-CO <sub>2</sub> )		平成28年度削減率
		平成26年度 (基準年度)	平成28年度	基準年からの増減(%)
組合全体	△3.8%	1,328,694	1,291,877	△2.8%

	排出量(kg-CO <sub>2</sub> )				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
組合全体	1,291,877				